

CP-2025-

# 基礎能力 I

## 試験問題

### 注意事項

1. 問題は **24 題(32 ページ)**で、解答時間は **2 時間**です。
2. この問題集は、本試験種目(基礎能力試験 I 部及び II 部)終了後に持ち帰りができます。
3. 基礎能力試験 II 部の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできません。退室時には、基礎能力 I 及び基礎能力 II の問題集を回収し、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
4. 下欄に受験番号等を記入してください。

第 1 次試験地	試験の区分 教 養	受験番号	氏 名
----------	--------------	------	-----

**指示があるまで中を開いてはいけません。**

【No. 1】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

1. 道徳とは、人間が生きてゆくうえで守らねばならない規則の総体である。道徳には時代や文化によって異なってくるものがあり、このことが最も本質的かつ典型的なかたちで現れるのが交通道徳である。
2. 道徳には、きわめて細部にかかわる具体性をもたないと理解できない面と、きわめて抽象的、一般的に述べられる面とがあり、両者は表裏一体のものとして密接に関連している。また、最終的に、前者は習慣や法律として結実し、後者は宗教として結実することとなる。
3. 道徳教育では、子どもたちが「正義」や「勇気」という言葉の概念を一般化するすべをまだ有していないため、教師が子どもたちにこれらの言葉の一義的な意味と具体的な用法・用例を正しく教えることが必要である。
4. 「正義」という名を子どもたちに教えることで、彼らの心のなかに存在していた具体的体験が一つにまとめられ、自分の心のなかに明確な位置をもつことになるが、この「名づける」ことの意味を教師はよく理解していなければならない。
5. 「名づける」ことには、名づけることによって硬直化してしまい、以後の柔軟な考えや態度をもつことに対して妨害となるというマイナスの面があるので、硬直化した徳目をもたらす弊害が大きい場合には、名づけること自体を差し控えるべきである。

【No. 2】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

1. 利己主義者は、正直者よりも得をするため、皆が利己主義的に振る舞うのは合理的な行動であり、地球温暖化問題や放置駐輪問題は、最終的に皆が大損をするまで止まらないと予想されている。
2. 利己主義者として振る舞うことに誘惑されないよう、正直者どうしが互いに監視を行うことにより、「互いに首を絞め合う」緊張状態となる。
3. 利己主義者がそれぞれの私的な利益を追求する場合、二つの相反する私的利益が衝突することによって、社会的ジレンマが生じやすくなる。
4. 資源枯渇や交通渋滞、商店街の景観劣化などの問題はいずれも、社会的ジレンマと呼ばれる、正直者が裏切り行為を選択する状況によって生じたものである。
5. 全体の利益に資する行為を選択すれば損をする可能性はあるが、利己主義的に振る舞うと皆が大きな損失を被る場合もある。

【No. 3】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

1. 胃や肺や心臓は、実際の造りからその働きがある程度想像できるのに対し、脳はそれを眺めてもそこで何があるのかが想像できないことから、脳研究は、歴史的に、胃や肺や心臓の研究と比べて遅れて発展してきた。
2. ヘルムホルツの実験から、私たちが見ているこの世界は、私たちの脳が網膜像をもとに推論し作り上げた虚像であり、私たちが周りに存在している数々のものは、本当は現実には存在しないものが多いことが分かった。
3. 私たちがスマホカメラの向きをゆっくり変えながら撮影すると、そこに映った映像は流れているが、その映像に映し出されている対象物は物理的には動いていない。このことを「位置の恒常性」と呼んでいる。
4. 眼を動かそうとすると外の景色が動いて見える眼筋が麻痺した患者が、自分の眼球をまぶたの上から指で押して眼球を動かす場合には、外の景色は止まって見える。
5. 脳は、眼を動かしたときに生じるとされる網膜像の動きを予測して、その予測された動きを取り消す信号を出すことによって、自分の身体が動いている場合であっても、世界が止まって見えるように機能している。

【No. 4】 次の文の  に当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

1. かつて音程と聞こえたものはパルスのリズムに変わってしまう
2. そこから「拍打」を意識することで、分解できないノイズの塊が認識可能となる
3. シュトックハウゼンの目指した音色の美しさが電子音響ゆえに奏でられる
4. やがてその音も聞こえなくなり、パルスの頻度が高まっていく
5. 周波数にかかわらず、パルスの中の「風景」を感じづらくなる

【No. 5】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

1. 人類は古代から火を使用しており、アフリカと中東では、70 万年以上前に食べ物を温めるために火を使用していたことを示す形跡が見つっている。
2. Magill 氏らの研究以前にも、ヨーロッパでは 25 万年以上前から調理のために火が使用されていたことが体系的に示されていたが、スペインにおいてその明確な形跡を見つけたのは、Magill 氏らが初めてである。
3. Magill 氏らが研究対象としたマドリードの遺跡には、炉床が複数あり、それぞれの炉床は暖房に最適なものや調理に最適なものなど、日常の各用途に合わせて最適化されていた。
4. Magill 氏らは、腐朽した松の木材が燃やされていた形跡があるが、松の木が遺跡の周辺に豊富には存在していないことから、これらの木材が意図的に収集されていた可能性があると考えている。
5. Magill 氏らは、炉床の中から発見された動物の脂肪や植物などの食べ物の痕跡や、炉床の付近で発見された石器の形をもとに、遺跡に住んでいた人々が作っていた料理の再現を試みた。

【No. 6】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

1. 最高経営責任者(CEO)の報酬と気候関連の目標を連動させる施策は、企業の最終損益に大きく影響するため、取締役会において躊躇されるケースが多い。
2. 気候関連の目標は、企業が基盤とするビジネスモデルや戦略よりも、科学的根拠に基づいた計測可能な指標を踏まえて設定されるべきであると McCalla-Leacy 氏は述べた。
3. エネルギー関連企業は、不動産関連企業に比べて、気候変動が最終損益に与える影響が大きい  
ため、気候関連の目標達成時に CEO に支払われる報酬額もより大きくなる傾向がある。
4. 気候関連の目標を達成したとしても、それが温室効果ガスの排出量が少ない企業を買収したことによる場合は、CEO への報酬は支払われないことが多い。
5. CEO のコントロールが及ばない要因により、気候関連の目標を達成できなかった場合には、CEO がコントロールできる要素に対して報酬を支払うなどの柔軟な対応も考えられる。

【No. 7】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

1. 南極半島の植生に関する研究において、過去 40 年間でコケなどの植物の分布面積が 10 倍以上に増加し、しかも最近は増加する速度が加速していることが報告されている。
2. Roland 氏は、南アメリカ大陸の南端から南極半島に渡航して植生について研究を行い、南極大陸の急速な温暖化に警鐘を鳴らした。
3. 南極半島に飛来する植物の種子の研究によると、近年は、渡り鳥などによって運ばれる種子より、観光客や研究者の靴などに付着して運ばれるものの方が、3 割以上多いことが分かった。
4. Davey 氏は、化石燃料が原因の粉塵汚染により、南極大陸では、氷上で繁殖している微生物に悪影響が及んでいると指摘した。
5. 南極半島では、地球温暖化が進行した結果、在来種のコケの分布域が減少し、外来種の地衣類、草などの分布面積が拡大していることが報告されている。

【No. 8】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

1. リスニング・テーブルでは、イスラエルとハマスの戦争に関する議論を避けるため、大学の教職員やボランティアなどが学生たちの議論を常に見守っている。
2. 議論そのものを阻止したり、抗議活動を封じ込めることに力を入れすぎると、かえって問題が生じるおそれがあるので、議論を続けることも求められる。
3. 19世紀、教会の指導者の多くは、道徳的観点から奴隷制を問題視し、奴隷制をめぐる議論の場として教会を広く市民に開放した。
4. 長年にわたる大学関係者やボランティア団体の働きかけにより、理解促進のための市民の対話の意義は学生たちに広く浸透し、理解されるようになった。
5. 建設的な議論を行う上で求められるのは、議論に勝つことに執着することなく、自分の意見を主張せずに相手の意見を優先することである。

【No. 9】 次の文の  に当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

1. chronic loneliness is socially admired
2. chronic loneliness threatens our health
3. chronic loneliness makes us more active
4. transient feelings of loneliness break our relationships
5. transient feelings of loneliness keep our minds depressed

【No. 10】 次の  と  の文の間に、ア～オを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

現在、著作権者等への許諾手続中です。

1. イ→ア→エ→オ→ウ
2. イ→オ→エ→ウ→ア
3. ウ→ア→イ→オ→エ
4. ウ→イ→ア→エ→オ
5. ウ→オ→エ→ア→イ

【No. 11】 ある公民館で、絵画教室、木工教室、陶芸教室、生け花教室の4種類のワークショップが開催され、参加者60人の参加状況を調査したところ、次のことが分かった。このとき、論理的に確実にいえるのはどれか。

- 参加者は少なくとも1種類のワークショップに参加しており、そのうち絵画教室に参加した人は合計で2種類以上のワークショップに参加し、木工教室に参加した人は絵画教室と生け花教室のどちらにも参加しなかった。
- 陶芸教室と生け花教室の2種類のみに参加した人の人数は、3種類のワークショップに参加した人の人数より2人多かった。
- 陶芸教室と生け花教室のどちらにも参加した人の人数は、絵画教室と陶芸教室の2種類のみに参加した人の人数と同じだった。
- 木工教室と陶芸教室の2種類のみに参加した人の人数と、絵画教室と生け花教室の2種類のみに参加した人の人数と、生け花教室のみに参加した人の人数は同じだった。
- 木工教室のみに参加した人の人数と生け花教室のみに参加した人の人数の和は、陶芸教室のみに参加した人の人数と同じで、16人だった。
- 生け花教室に参加しなかった人は40人だった。

1. 絵画教室と木工教室のどちらにも参加しなかった人は27人だった。
2. 絵画教室と陶芸教室のどちらにも参加した人は5人だった。
3. 木工教室に参加しなかった人は48人だった。
4. 生け花教室に参加したが、陶芸教室に参加しなかった人は10人だった。
5. 3種類のワークショップに参加した人は6人だった。

【No. 12】 塩ラーメン、味噌ラーメン、チャーハン、焼きそば、牛丼の5種類の冷凍食品があり、A～Eの5人が、昼食としてこの中から好みの1種類を選んで食べる。好みの冷凍食品は、Aは塩ラーメンと味噌ラーメンと焼きそば、Bは塩ラーメンと味噌ラーメンとチャーハン、Cはチャーハンと牛丼、Dは焼きそばと牛丼、Eは味噌ラーメンとチャーハンである。また、焼きそばと牛丼については、いずれも誰かが選ぶ必要があるが、それ以外の種類については選ばれなくてもよい。このとき、A～Eが選ぶ冷凍食品の組合せは何通りか。なお、冷凍食品は5種類とも十分な数があるものとする。

1. 27通り
2. 30通り
3. 33通り
4. 36通り
5. 39通り

【No. 13】 ある精肉店で、牛肉、豚肉、鶏肉、羊肉の四つの商品が売れ残り、店員A～Gの7人のいずれかが持ち帰ることになった。その方法は次のとおりである。

- ・ A～Eの5人は、それぞれ希望する商品を一つだけ申請し、その申請が他の4人と重ならなかった場合に、その商品を持ち帰る。
- ・ 申請が重なった商品は全て、Fが持ち帰る。
- ・ 誰も申請しなかった商品は全て、Gが持ち帰る。

いま、この方法に従って、A～Eの5人が申請を行い、A～Gの7人がそれぞれ持ち帰る商品を決めた。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- Aは牛肉及び鶏肉を申請しなかった。
- Bは豚肉及び羊肉を申請しなかった。
- Cは牛肉及び鶏肉を申請しなかった。
- Dは豚肉を申請した。
- Eは牛肉を申請した。
- A～Gの7人のうち、いずれの商品も持ち帰らなかったのは、3人であった。

1. 牛肉はFが持ち帰った。
2. 豚肉はDが持ち帰った。
3. 鶏肉はBが持ち帰った。
4. 羊肉はAが持ち帰った。
5. 羊肉はGが持ち帰った。

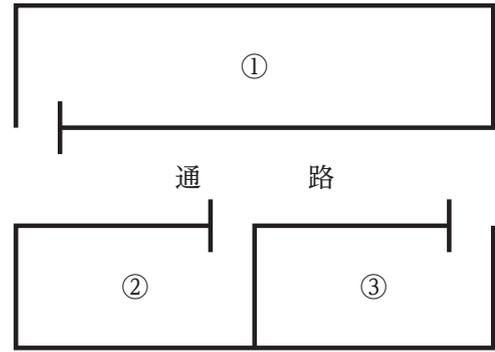
【No. 14】 A～Gの7人が、1～7の数字が書かれたカードが1枚ずつ入った袋から、順に一人ずつ1枚のカードを取り出し、カードに書かれた数字を自分の得点とするゲームを行う。このとき、全員がカードを取り出すまでは、カードは袋に戻さない。このゲームを2回行い、それぞれのゲームで得た得点の合計が大きい順に順位を決めた。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ただし、二人以上の者が同じ順位になることはなかったものとする。

- 1回目のゲームで得た得点は、Dは3点、Eは7点であった。
- 2回目のゲームを終えた後の合計得点は、Aは3点、Bは6点、Fは11点であった。
- 順位は、Eが1位、Gが2位、Cが6位、Aが7位であった。

1. Aが1回目のゲームで得た得点は1点である。
2. Bが2回目のゲームで得た得点は4点である。
3. Cが2回目のゲームで得た得点は3点である。
4. Dの順位は5位である。
5. Fが2回のゲームのうち、どちらかのゲームで得た得点は4点である。

【No. 15】 図のように①、②、③の三つのブースで構成されているイベント会場で、ミニライブが開催された。各ブースともミニライブを第1回から第6回までの6本開催することになっており、A～Eの5人がいずれも、三つ全てのブースをそれぞれ1度だけ訪れて、6本のミニライブを鑑賞することにした。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。



ただし、同じ回のミニライブは、三つのブースで同時刻に始まり、同時刻に終わる。また、ブース間の移動はミニライブの開催中には行わず、同じ回のミニライブを複数のブースで同時に鑑賞することはできない。さらに、訪れたブースでは、1本以上のミニライブを鑑賞するものとする。

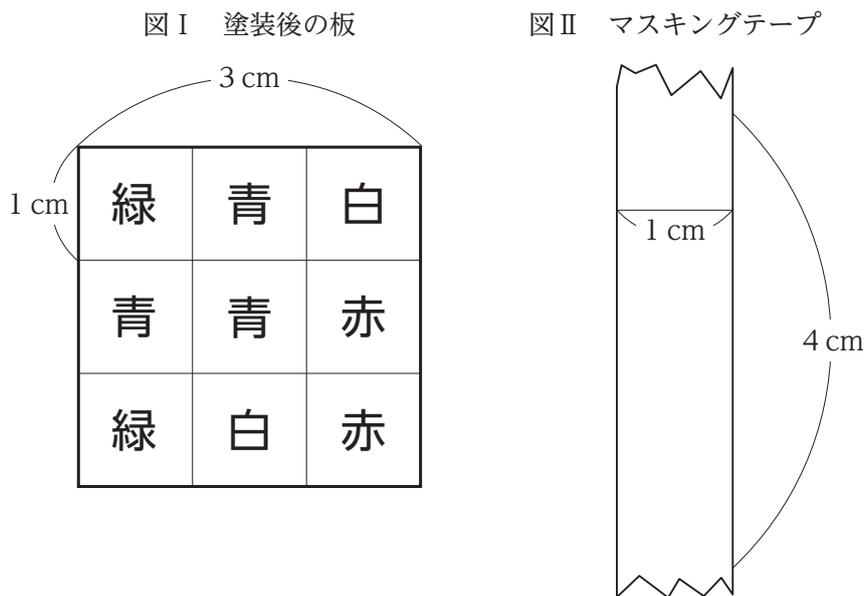
- 三つのブースを訪れた順番は、A～Eの5人とも異なっていた。
- BとCが三つのブースを訪れた順番は逆であり、また、Bがミニライブを鑑賞しているブースは、どの回でも、Cが鑑賞しているブースと通路を挟んで反対側にあった。
- Aは、最初に②を訪れて2本のミニライブを鑑賞した直後に①を訪れた。
- CとDは、同時に③を出た直後に、一緒に①を訪れた。
- AとBが同じブースで鑑賞したミニライブは①での2本だけであり、AとEが同じブースで鑑賞したミニライブは②での1本だけであった。

1. Aは、第5回のミニライブをDと同じブースで鑑賞した。
2. Bは、第4回のミニライブをDと同じブースで鑑賞した。
3. Cは、第3回のミニライブをEと同じブースで鑑賞しなかった。
4. Dは、①でBと一緒に鑑賞した。
5. Eは、②でCと一緒に鑑賞しなかった。

【No. 16】 3 cm 四方の正方形の板があり、細い溝で 1 cm 四方の正方形のマス目に区切られている。青、赤、白、緑の 4 色の塗料と、幅 1 cm 長さ 4 cm の長方形のマスキングテープ(塗装したくない部分を覆う目的で使用するテープ) 7 枚を用いてこの板を塗装したところ、それぞれのマス目の色は図 I のようになった。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ただし、マスキングテープは、図 II のような形であり、縦又は横に連続する、1 cm 四方の正方形のマス目三つを完全に覆うために使用するものとする。

- 4 色の塗料をそれぞれ 1 回だけ使用し、順番にスプレーで板全体に吹き付けて色を塗った。
- マスキングテープを重ねることはあったが、折ったり切ったりすることはなかった。
- 7 枚のマスキングテープはそれぞれ 1 回だけ使用し、色を 1 回塗るごとに貼ったテープを全てはがした。
- 白色の塗料はラッカー塗料、青色、赤色、緑色の塗料はエナメル塗料であった。
- ラッカー塗料の上にはラッカー塗料とエナメル塗料のいずれも塗ることができるが、エナメル塗料の上にはエナメル塗料しか塗ることができないため、ラッカー塗料をエナメル塗料の上に塗ることはしなかった。



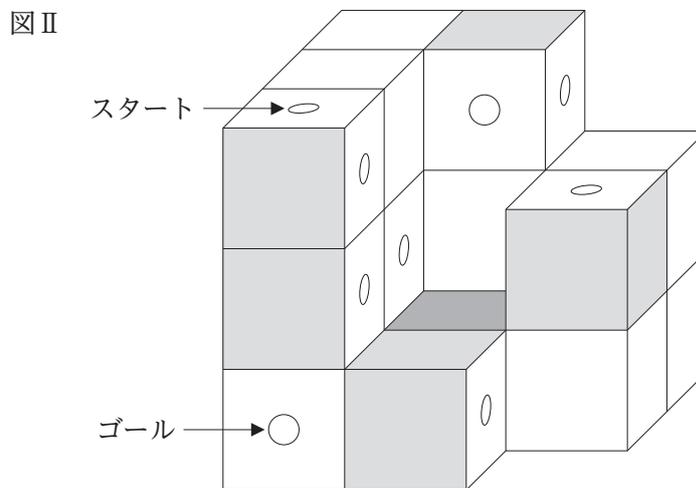
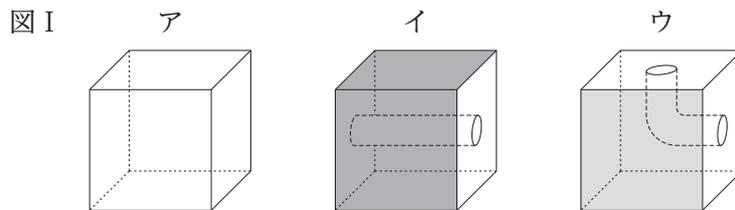
1. 2 番目に塗ったのは青色だった。
2. 3 番目に塗ったのは赤色だった。
3. 4 番目に塗ったのは緑色だった。
4. 青色を塗るときにマスキングテープで覆われていたマス目の数は、緑色を塗るときにマスキングテープで覆われていたマス目の数と等しい。
5. 赤色を塗るときにマスキングテープで覆われていたマス目の数は、青色を塗るときにマスキングテープで覆われていたマス目の数より多い。

【No. 17】 図 I のような、一辺の長さが 1 の 3 種類の立方体ア、イ、ウがある。アはいずれの面にも穴が開いておらず、色が塗られていない立方体であり、イ、ウは二つの面の中心を結ぶように貫通した穴が開いており、穴が開いていない四つの面の表面にイとウで異なる色が塗られた立方体である。イ、ウに開いている穴はボールが通過できる大きさであり、穴が開いている面どうしが接しているとき、ボールは立方体間を移動できる。

ここで、スタートの穴から入れたボールが、穴が開いている立方体の中を全て通過してゴールの穴から出るような、一辺の長さが 3 の立方体を作ることを考える。

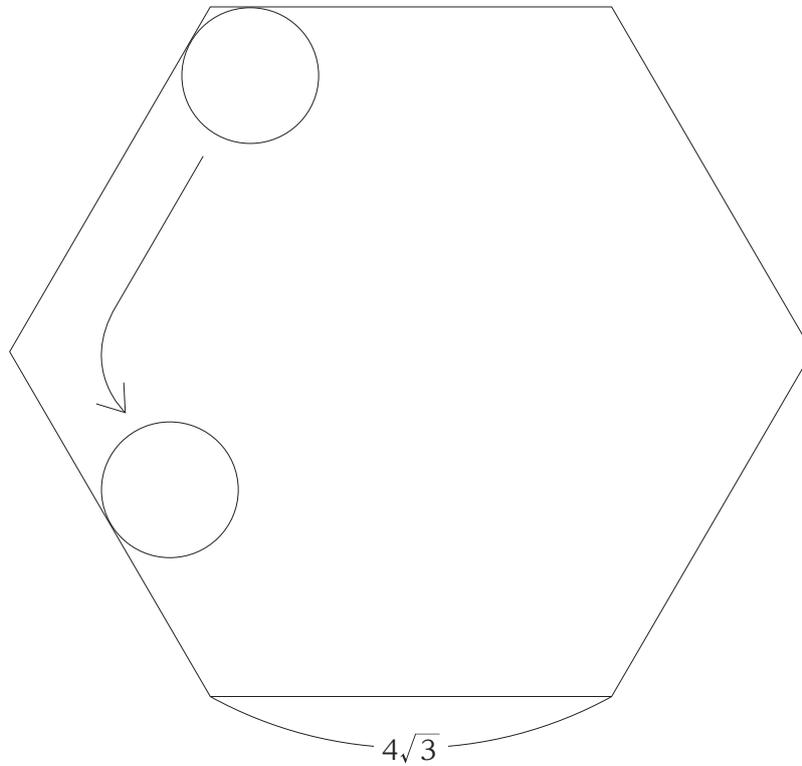
図 II は、この立方体を作るために、7 個のアと 11 個のイ又はウの計 18 個を使用して組み立てた立体である。これに残り計 9 個のア、イ、ウを組み合わせて立方体を完成させるとき、ア、イ、ウはそれぞれあといくつ必要か。

ただし、ボールは、穴を通過する途中で止まることはなく、下から上に動くことはないものとする。また、ア、イ、ウはどの向きで使用しても構わない。



	ア	イ	ウ
1.	0 個	2 個	7 個
2.	1 個	2 個	6 個
3.	1 個	3 個	5 個
4.	2 個	2 個	5 個
5.	2 個	3 個	4 個

【No. 18】 一辺の長さが  $4\sqrt{3}$  の正六角形の内側を、半径 1 の円が正六角形の各辺に接しながら回転して元の位置に戻るまで 1 周する。このとき、正六角形の面積からこの円が通過した部分を除いた面積はいくらか。



1.  $32\sqrt{3} - \frac{\pi}{2}$
2.  $32\sqrt{3} - \pi$
3.  $32\sqrt{3} - 2\pi$
4.  $34\sqrt{3} - \frac{\pi}{2}$
5.  $34\sqrt{3} - \pi$

【No. 19】 日付を0～9の数字を用いた8桁の数で表すこととする。例えば、2024年5月13日を「20240513」と表し、これは2、0、4、5、1、3の6種類の数字で構成されている。ここで、2025年1月1日から同年12月31日までの1年間の日付を8桁の数で表すと、3～6種類の数字で構成されるが、このうち、6種類の数字で構成される日付は何日あるか。

1. 30日
2. 32日
3. 34日
4. 36日
5. 38日

【No. 20】 X氏は出張のため、ある町に3泊することになった。この町にはA～Eの五つのホテルがあり、X氏はB、C、Dに1泊ずつすることにした。A～Eの宿泊料について次のことが分かっているとき、3泊の宿泊料の合計はいくらか。

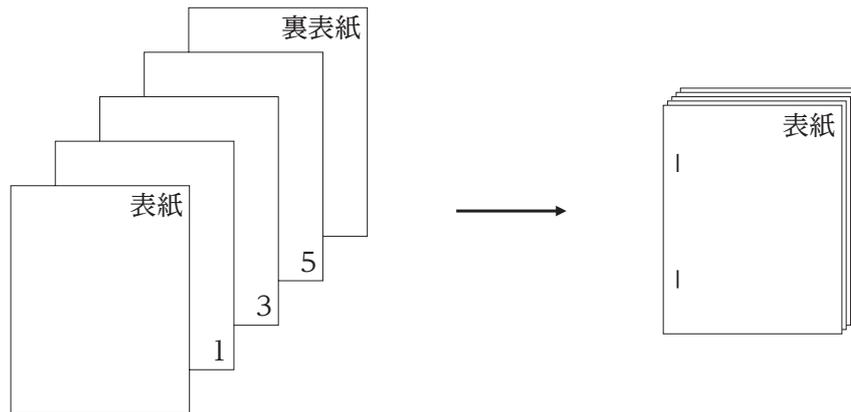
- A～Eの1泊の宿泊料はいずれも異なっており、また、宿泊料の安いものから順にA、B、C、D、Eとなっている。
- A～Eのうち三つのホテルに1泊ずつするとき、3泊の宿泊料の合計が最も小さい組合せでは23,000円となる。また、3泊の宿泊料の合計が最も大きな組合せでは32,000円となる。
- Aの1泊の宿泊料は、1,000円や1,500円などの500円単位である。
- B、C、Eに1泊ずつすると、3泊の宿泊料の合計は31,000円となる。
- Dの1泊の宿泊料は10,500円である。

1. 27,500円
2. 28,000円
3. 29,500円
4. 30,000円
5. 30,500円

【No. 21】 一定サイズの紙を複数枚重ねて、折り目を付けずに作成される冊子があり、表紙と裏表紙となる紙を除いたそれぞれの紙の両面には、表面、裏面の順に、ページ番号が1から順番に振られている。ただし、裏表紙の直前にある紙については、裏面が白紙である場合、表面にのみページ番号が振られ、裏面にはページ番号が振られない。このような冊子から、紙を1枚切り離し、冊子に残った紙のページ番号の総和を考える。

例えば、図のように、5枚の紙を用いて冊子を作成するとき、裏表紙の直前にある紙の裏面が白紙の場合は1～5、白紙でない場合は1～6のページ番号が振られることとなる。振られているページ番号が1～6の場合、そのページ番号の総和は21であり、ここから3と4が振られた紙を切り離すと、冊子に残った紙のページ番号の総和は14となる。

いま、総ページ数が分かっていない冊子において、ある紙を1枚切り離したところ、冊子に残った紙のページ番号の総和は1,000になった。このとき、切り離した紙の表面と裏面に振られている二つのページ番号の和はいくらか。なお、裏表紙の直前にある紙の裏面が白紙の場合は、二つのページ番号の和は表面のページ番号とする。



1. 11
2. 35
3. 47
4. 67
5. 83

【No. 22】 図は、A地域でのP感染症の患者数について、ある年の4月1～20日の直近5日間移動平均を示したものであり、表は、その間の特定の日におけるP感染症の患者数を示したものである。これらから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

なお、直近5日間移動平均とは、4日前から当日までの5日間の値の平均であり、例えば、1月1日が1人、2日が2人、3日が3人、4日が4人、5日が5人の場合、1月5日の直近5日間移動平均は3.0人である。

図 患者数(直近5日間移動平均)

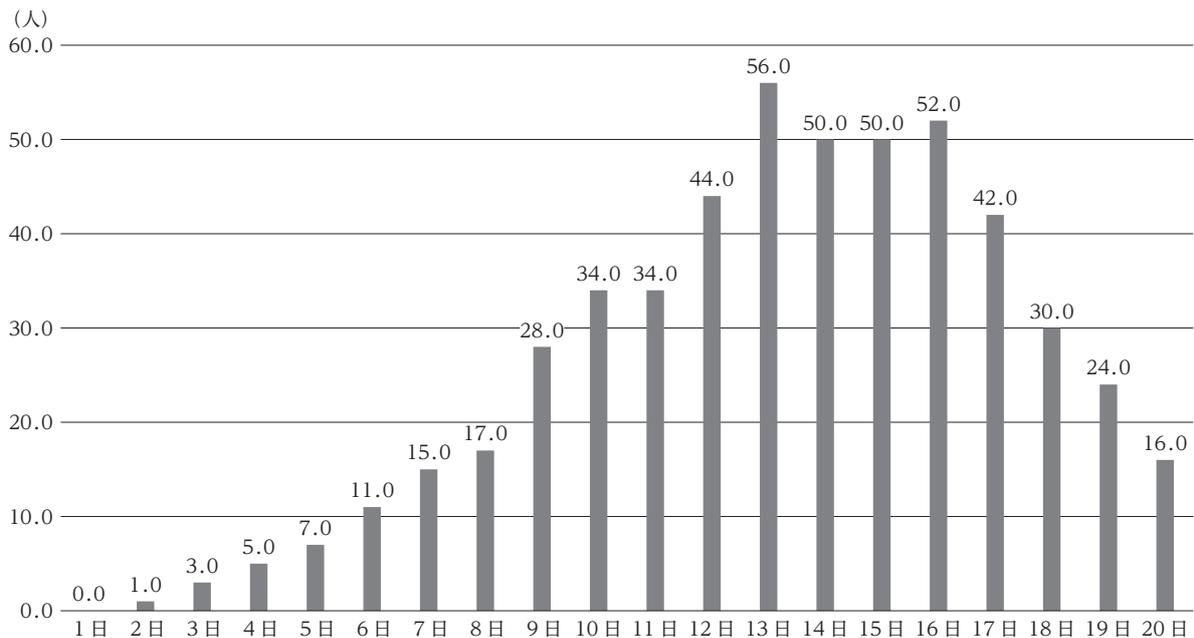


表 患者数(特定の日)

月 日	患者数(人)
4月 1日	0
4月 7日	25
4月 17日	25
4月 20日	0

1. 4月1～20日の20日間の平均の患者数は32.5人である。
2. 4月1～20日の中で、最も患者数が多い日は4月14日である。
3. 4月7～13日の間、患者数は一貫して増加している。
4. 4月15日の患者数は4月3日の患者数の4倍である。
5. 4月20日の患者数の対前日減少数は、4月17日のその3倍である。

【No. 23】 表Ⅰは、ある国の10歳以上の者を対象に、2016年及び2021年における年齢階級別の「旅行」の行動者率を調査した結果を、表Ⅱは、各調査年の10歳以上人口の年齢階級別構成比を、それぞれ示したものである。これらから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

なお、行動者率とは、対象人口に占める、過去1年間に該当する種類の活動を行った者の割合をいい、同一の者が複数の種類の活動を行った場合は、それぞれの活動の行動者率に含まれるものとする。

表Ⅰ 年齢階級別の「旅行」の行動者率

(単位：%)

		2016年	2021年		
旅 行	10～29歳	67.6	43.0		
	30～49歳	65.7	38.5		
	50～69歳	58.7	31.2		
	70歳以上	39.9	16.3		
	全 体	59.1	32.3		
	国内旅行	10～29歳	66.3	42.8	
		30～49歳	64.8	38.4	
		50～69歳	57.3	31.1	
		70歳以上	39.3	16.2	
		全 体	58.0	32.2	
		観光旅行	10～29歳	57.2	34.2
			30～49歳	54.8	29.8
			50～69歳	47.3	23.2
			70歳以上	33.2	13.0
			全 体	48.9	25.0
	帰省などの旅行	10～29歳	30.5	20.0	
		30～49歳	32.4	18.3	
		50～69歳	24.5	13.8	
		70歳以上	13.2	4.9	
		全 体	26.0	14.3	
海外旅行	10～29歳	9.4	0.6		
	30～49歳	7.2	0.4		
	50～69歳	8.0	0.3		
	70歳以上	3.6	0.2		
	全 体	7.2	0.4		

表Ⅱ 10歳以上人口の年齢階級別構成比

(単位：%)

	2016年	2021年
10～29歳	21.1	20.8
30～49歳	30.1	28.1
50～69歳	29.5	28.3
70歳以上	19.3	22.8
全 体	100	100

1. 10歳以上人口全体に占める、「旅行」を行った「10～29歳」の割合(%)を2016年と2021年で比べると、10ポイント以上の差がある。
2. 2016年の調査結果についてみると、「30～49歳」全体に占める、「国内旅行」の「観光旅行」も「海外旅行」も行わずに、「国内旅行」の「帰省などの旅行」のみを行った「30～49歳」の割合は、5%以上である。
3. 2021年の調査結果についてみると、「旅行」を行った「70歳以上」の数は、「旅行」を行った「50～69歳」の数の50%以上である。
4. 2021年の調査結果についてみると、「国内旅行」を行った者全体に占める、「観光旅行」と「帰省などの旅行」のいずれも行った者の割合は、20%以上である。
5. 2021年に「海外旅行」を行った者の数は、2016年のそれに比べて、いずれの年齢階級においても5%以下である。

【No. 24】 図及び表は、ある国のある年の大統領選挙の結果を示したものである。この国の大統領選挙は、勝者総取り方式を採用しており、州ごとに総投票数の過半数を得た候補者がその州の選挙人を全て獲得する。また、この大統領選挙ではX氏とY氏のみが立候補しているものとする。図は州ごとの得票率(総投票数に占める、X氏又はY氏が獲得した投票数の割合)を示したものであり、表は州ごとの総投票数及び選挙人の数を示したものである。これらから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

図 州ごとの得票率

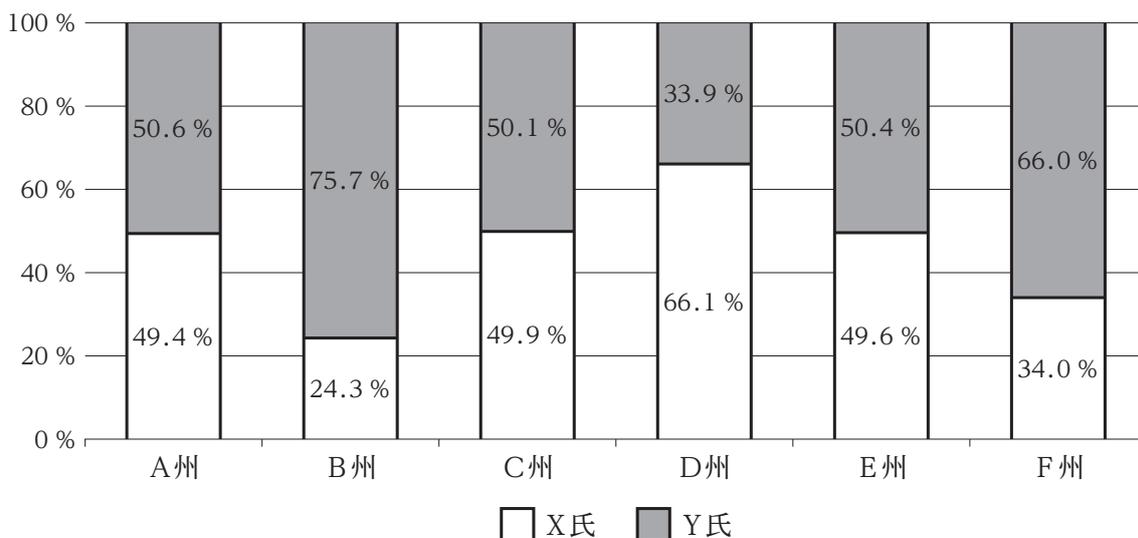


表 州ごとの総投票数及び選挙人の数

	総投票数	選挙人の数
A州	9,122,861	29
B州	230,392	3
C州	4,548,382	16
D州	13,237,598	55
E州	5,897,174	20
F州	345,179	3
合計	33,381,586	126

1. 選挙人1人当たりの投票数についてみると、A州よりD州の方が多かった。
2. B州でのX氏とY氏との得票数の差は、C州でのそれより少なかった。
3. A～Fの6州合計のX氏の得票数は、Y氏のそれより少なかった。
4. A～Fの6州合計のX氏が獲得した選挙人の数は、Y氏のそれより多かった。
5. A～Fの6州合計で選挙人の数を20%以上獲得するために必要な最低得票数は、6州合計の総投票数の10%より少なかった。

CP-2025 基礎能力 I

正答番号表

No	正答	No	正答	No	正答
1	4	11	1	21	2
2	5	12	2	22	4
3	5	13	3	23	4
4	1	14	3	24	5
5	4	15	1		
6	5	16	3		
7	1	17	3		
8	2	18	5		
9	2	19	2		
10	3	20	4		

CP-2025 基礎能力 II

正答番号表

No	正答	No	正答	No	正答
1	4	11	3	21	5
2	5	12	5	22	5
3	3	13	1	23	3
4	1	14	4	24	1
5	4	15	3	25	5
6	2	16	4	26	2
7	1	17	3	27	1
8	1	18	4	28	2
9	2	19	2	29	5
10	3	20	2	30	4